

Information Technology Intelligence Consulting



ITIC 2016 グローバル・サーバー ハードウェア サーバー OS 信頼性に関する調査結果

IBM Power Systems 調査結果サマリー
2016 年 1 月

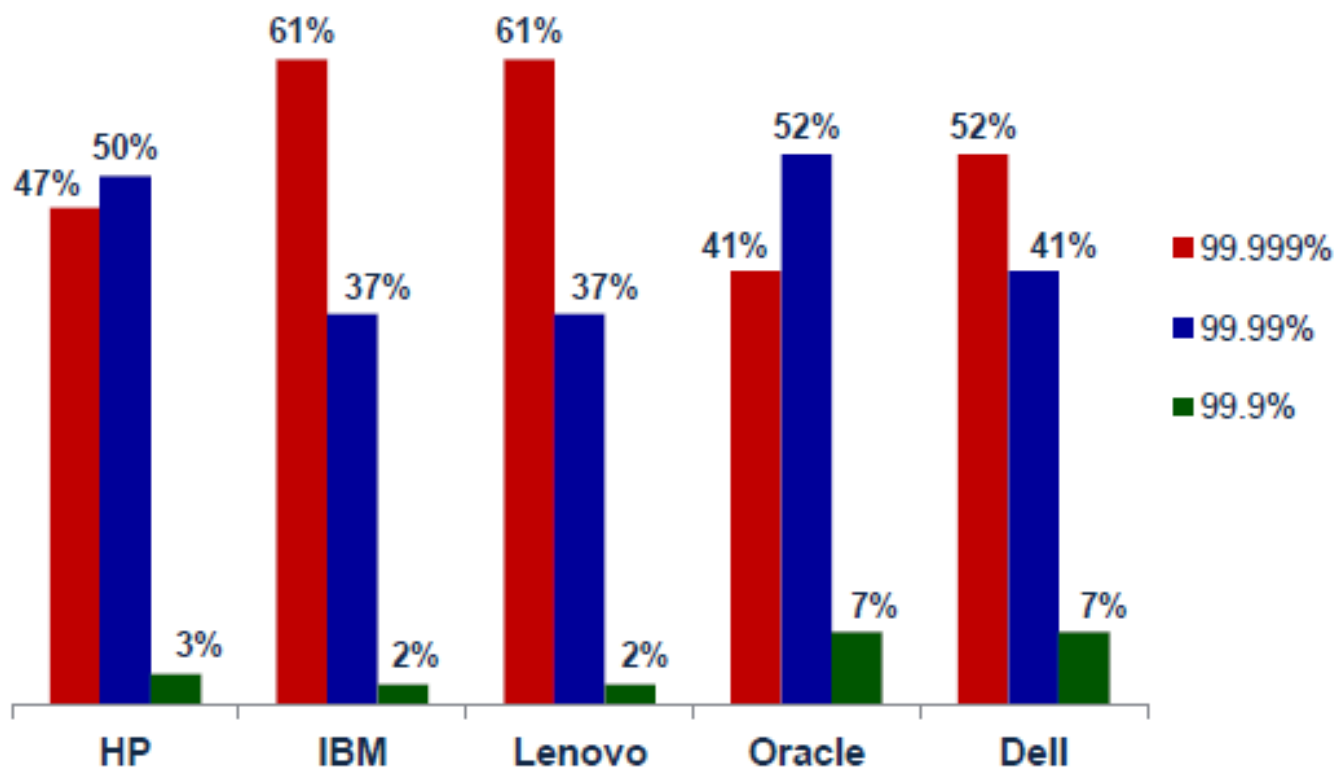
Laura DiDio
主席

IBM Power Systems は、 信頼性に関する全ての評価軸で最高レベル評価を獲得！

- **信頼性/パフォーマンス/連続稼働時間:** 2008 年に ITIC グローバル・サーバー・ハードウェアおよびサーバー OS 信頼性調査を開始して以来、IBM Power Systems は一貫してすべてのカテゴリで最高レベルの信頼性評価を得ており、毎年、競合製品を凌いでいます。これは偶然ではありません。Power Systems の高度なハードウェア技術と優れた機能が、ピーク時のパフォーマンスと信頼性を維持を実現しています。この強固な信頼性は、IBM の迅速な技術サポート・サービスにもつながっています。さらに、IBM Power System のセキュリティは、過去 8 年間にわたって最高レベルを維持しています。
- **最高レベル信頼性:** IBM Power Systemsは、最高レベルの信頼性を達成しました。Power Systems ユーザーの 61% が 99.999% の可用性 (サーバー当たりの年間ダウン時間 5.25 分) を達成したのと比較して、HP サーバーでは 46%、Oracle ハードウェアでは 40% でした。
- **お客様の満足度:** 82% の IBM Power Systems ユーザーが、IBM Power Systems のセットアップ、構成、プロビジョニングに関する満足度を「大変良い」、「とても良い」と評価しました。2015 年の調査結果から 6% 増加しています。その理由として、パフォーマンスの向上、高品質な IBM 技術サポート、Power Systems サーバー特有の信頼性/安定性が挙げられています。
- **強固なセキュリティ:** 高度なセキュリティは、全ての競合製品に対する Power Systems の強みです。Power Systems のユーザーにおけるセキュリティ脆弱性の報告件数は、あらゆるプラットフォームよりも少なく、平均で年間わずか 1 件です。
- **堅牢な Linux環境:** IBM Power Systems で稼働する Linux は、サーバー当たりの計画外の年間ダウン時間 3.5 分という Linux OS の中で最高レベルの信頼性スコアを獲得しました。
- **信頼性の高い仮想化環境:** IBM Power Systems は、一貫して信頼性の高い仮想化環境として評価されています。Power Systemsのユーザーは、構成とセットアップが分かりやすく、信頼性の問題は発生したとしても稀であったとインタビューで答えています
- **最小限の保守:** 2015 年 6 月の初回調査結果と同様、2016 年 1 月も、システム・リソースの追加や再構成のための計画的な再起動も含めて、サーバー OS の再起動に IBM Power Systems サーバー管理者が費やした時間は最短でした。77% の Power Systems の管理者が「サーバーを稀にリブートするか、まったくリブートしない」と答えたのに対し、HPでは 65%、Dell は 52%、Oracleは 47%、Windowsは 41% でした。

IBM Power Systems、Lenovo System x が最も信頼性の高いサーバー

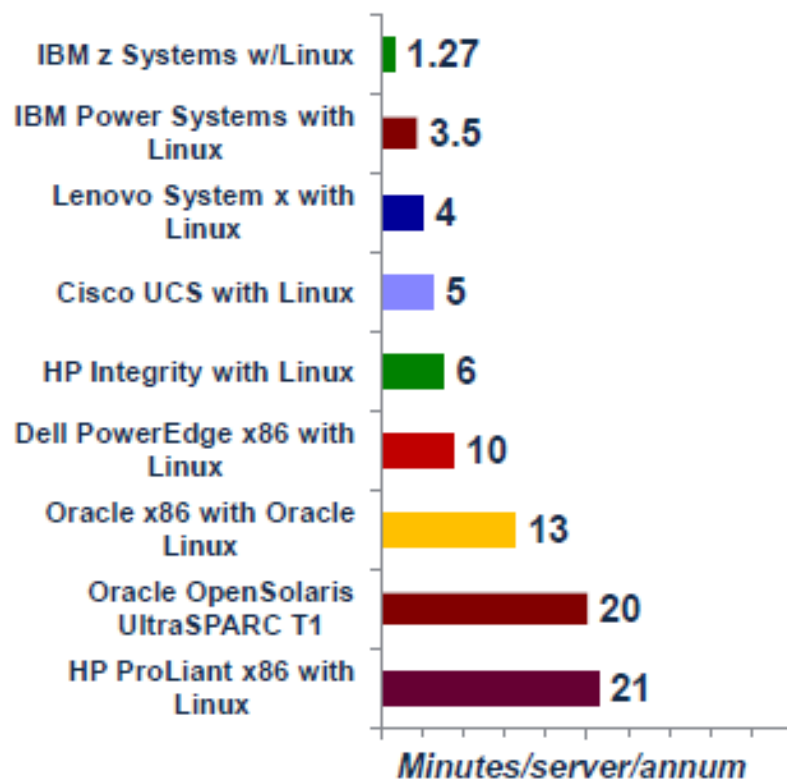
99.999%の連続稼働を実現する可能性が最も高いのはIBM、Lenovo（2015年）



Source:ITIC2016

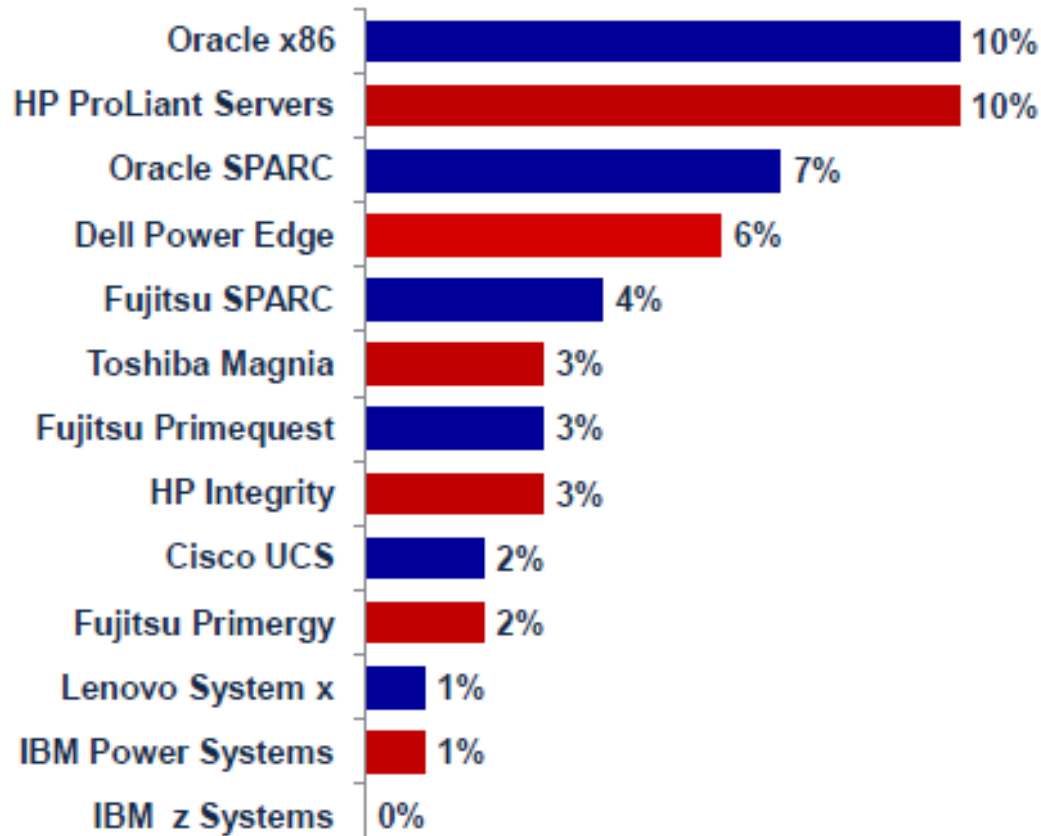
IBM Power Systems、IBM z Systemsが、 計画外の年間ダウンタイムが最も少ない、高信頼性のLinuxシステム

サーバーあたりの計画外ダウンタイム
(単位：min、2016年)



Source:ITIC2016

IBM z Systems、IBM Power Systemsが 4時間以上の計画外ダウンタイムが発生する可能性がもっとも低い



Source:ITIC2016